

美波町阿部の町から車道をしばらく進むと、『鹿の首岬』の看板が見えてくる。絶好の磯釣り場として知られる岬には木々が生い茂り、崖のすそを洗う白波が爽やかな景色が広がる。曲がりくねった車道を進むと、やがて『潮吹展望台』にたどり着く。東屋のついた休憩所があり、海を見ながらゆったりと休憩することができる。平坦だが車道が長く続くため、こまめに足を休ませるのがおすすめ。車道の脇から山道に入り、しばらく道を下る。山を抜けると小さな漁村が現れ、活気のある由岐港に到着。住宅地を通り抜け、車道を進むとゴールの由岐駅はすぐそこだ。

距離 11.1 km	所要時間 6 時間
体力レベル 山歩きの経験がなくても大丈夫。履き慣れた歩きやすい靴で歩こう。	技術レベル 高低差が少なく、足場の良い比較的歩きやすい道が続く。
スタート地点までのアクセス 「国道55号」から「県道26号」を経由して『阿部』へ。	最寄り駅・バス停 ◎START地点 鉄道 — バス — ◎GOAL地点 鉄道 JR牟岐線『由岐駅』からすぐ バス —



阿部～阿部休憩所～潮吹休憩所
 JR由岐駅
 阿部の町から歩きはじめ、鹿の首岬、阿部休憩所、潮吹休憩所を巡る。さらに志和岐の小さな漁村を経由して、活気のある由岐漁港を回り、JR由岐駅をめざす。

四国の難関歩道 8L 首冠 四国の国

コース周辺の見どころ

MAP A 鹿の首岬



太平洋に突き出た風光明媚な岬で、半島をめぐる岩礁地帯は絶好の磯釣り場。岬に茂る木々の緑と、山裾を洗う黒潮の白波が見事に調和して、変化に富んだ風景が楽しめる。岬の先端には「のろし場跡」がある。

MAP C 海と山の眺め



木々のすき間からは海が見え、土を踏みしめる足音に加えて、遠く波の音も聞こえてくる。潮騒を心地よく感じながら気持ちよく歩こう。ベンチに座って、海を見ながら休憩もできる。

MAP D 由岐漁港

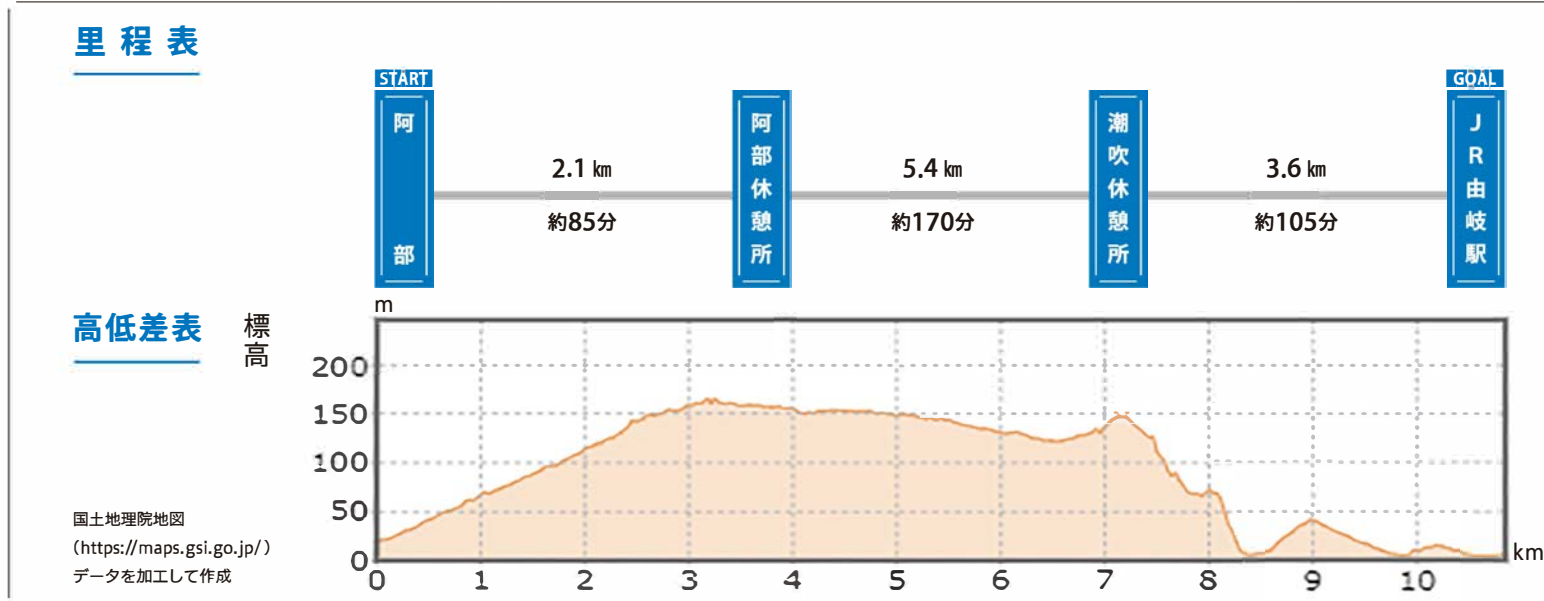


美波町伊座利、阿部の漁港は、今もなお海女と「いただきさん」(魚の行商)のふるさととして親しまれている。小舟を操って磯漁業や海女によるアワビや海藻類の採取と行商によって生活を支えてきた。

MAP B 潮吹岩



『潮吹休憩所』の眼下に見える二つの奇岩からなる岩。一つは陸地と続き、もう一つは少し隔てて海中にある。満潮時は海水を呑み落雷のような音響で海水を約10m余りも吹き上げ、虹ができる様子は壮観。



歩くときの準備について

- ・体力に合うコースを選び、行き帰りの交通手段も調べて余裕のある日程を組もう。
- ・体力や山登りの技術に自信がない方は、一部分のみを選んで歩く方法もある。
- ・天気予報に注意し、悪天候が予想される場合は無理をせず予定を変更しよう。
- ・気温に合った防寒着や、急な天候の変化に備える雨具を忘れずに。

野山を歩くときのマナー

- ・空きカンやゴミは投げ捨てたりせず、ゴミ袋に入れて持ち帰ろう。
- ・山火事の原因となるタバコの投げ捨てや焚き火は絶対にやめよう。
- ・果樹園や農園の農作物、野生動植物を傷つけたり取ったりするのはやめよう。

危険な動植物にご注意を

- ・山道には人間に危害を及ぼす生き物がいる。ハチやマムシ、マダニに注意を。

問い合わせ先

徳島県 グリーン社会推進課 088-621-2263
 美波町 産業振興課 0884-77-3617



コース内には案内板、道順を示す標識、文化財などの解説板、各所に休憩所を設置している。設備の破損や道の異常箇所に気付いた場合は上記の四国のみち担当課にご連絡を。 制作 2023.3

踏破認定写真 撮影ポイント 踏破制度

潮吹休憩所

美波町



START

阿部

GOAL

JR由岐駅

海と山の眺め

潮吹休憩所

阿部休憩所

潮吹岩

由岐漁港

鹿の首岬

1:25,000
0 250 500m

	四国のみち
	県道
	休憩所
	バス停
	トイレ
	駐車場
	踏破認定写真撮影ポイント

四国のみちとは
四国のみち(四国自然歩道)は、全長約1540kmの長距離自然歩道。起点は徳島県鳴門市、終点は徳島県板野郡板野町。四国霊場や、各地に点在する身近な自然や歴史に親しみながら、歩いて四国を一周することができる。
この地図は国土地理院発行2.5万分1地形図を『四国のみち』ウォーキングルートに基づき編集加工したものである。